

# 第四一回 内村鑑三研究会のご案内

次の要領で第四一回内村鑑三研究会を開きますので、ご参集いただきたく、ご案内申し上げます。

日時 二〇一九年九月十六日（月曜日・祝日） 一四時～一七時

場所 今井館聖書講堂 〒152-0031 東京都目黒区中根1-14-9

（東急東横線「都立大学駅」下車 徒歩7分）

発表

塚本虎二の平和主義

赤江達也（関西学院大学教授）

一九三七年四月、塚本虎二は「絶対非戦論」を表明する。信徒たちの出征が迫るなかで、塚本は内村鑑三の弟子として、平和主義の立場を継承しようとしている。だが、その試みは戦時下において多くの困難に直面する。無教会キリスト者は戦争の時代をどのように通過したのか。塚本虎二の平和主義とそのゆくえをたどってみたい。

内村鑑三 戦争論・震災論の現代的射程

関根清三（聖学院大学特任教授、東京大学名誉教授）

三月に上梓した拙著『内村鑑三 その聖書読解と危機の時代』（筑摩選書）から、幾つか相互に関連する部分を繋ぎ合わせ、場合によっては新たな論を付加して、拙著の根幹、隠れた論脈を浮き立たせることを試みたい。併せ著作として客観的に書いたことの背後にある、主体的な思いなども吐露して語ってみたい。そのことによって、内村の戦争論・震災論の現代的射程がどのあたりにあるかを、改めて説明することができればと思う。

司会 岩野祐介（関西学院大学神学部、『内村鑑三研究』編集委員）

会費 一〇〇〇円（学生五〇〇円） ※資料代を含む

主催 『内村鑑三研究』編集委員会

（荒井克浩、岩野祐介、大山綱夫、柴田真希都、  
ゾンターク・ミラ、高木謙次、千葉 眞、柳父圀近）

問い合わせ 岩野祐介

メールアドレス [ah117298@kwansei.ac.jp](mailto:ah117298@kwansei.ac.jp)

今井館教友会

電話 03-3723-5479（開館日・月水金 10時～17時）

